

50P10 マニュ インモビル

50P11 マニュ インモビル ロング

取扱手引書

義肢装具士の方へ

本製品を安全にお取扱いいただくために、使用前に本取扱手引書をお読みください。また、必要な際に参照できるようにお手元に保管してください。

装着者の方へ、装着方法、使用上の注意、お手入れ方法などをご案内ください。

使用目的

『50P10 マニュ インモビル』と指先まである『50P11 マニュ インモビル ロング』は、手術後の固定および作業療法など、手関節の機能回復として使用される手関節固定装具です。良好な皮膚状態へのみ使用してください。



50P10

50P11



50P11 マニュ インモビル ロング

適応・用途

50P10 マニュ インモビル

- 手関節の骨折および脱臼、手根骨部または中手指節関節手術後の支持、固定などに使用します。
- 急性の疼痛、手関節症、重篤な捻挫における作業療法下で使用されます。
- 危険な動きを防止するため、手掌部および手関節を快適な状態で、機能的かつ良肢位に固定できます。

50P11 マニュ インモビル ロング

- 手関節・指節間関節の骨折および脱臼、手根骨部または中手指節関節・指節間関節手術後の支持、固定などに使用します。
- 急性の疼痛、手関節症、重篤な捻挫における作業療法下で使用されます。
- 危険な動きを防止するため、手関節・手掌部および手指を快適な状態で、機能的かつ良肢位に固定できます。

△注意: 適応については、必ず医師の診断を受けてください。

サイズの選択

品名	品番	サイズ	適応範囲(手掌長さ:cm)
マニュインモビル	50P10	フリー	
マニュインモビルロング	50P11=M	M	< 18 cm
	50P11=L	L	> 18 cm

(左右兼用)



装着前の確認

- ◆ 初めて装着する際は、必ず医師・義肢装具士のもとで行ってください。
- ◆ 必ず本体が正しく装着されていることを確認してください。
- ◆ 装着者に対し、必ず装着方法および使用方法を指示、説明してください。
- ◆ 使用前には必ず、本体やストラップベルトに磨耗や破損が無いことを確認してください。本体やストラップベルトに大きな磨耗や破損がある場合は使用しないでください。

装着方法

1. はじめに、固定ストラップを締めずに、ガイドループに固定ストラップをセットしてください。
2. 指の固定ストラップを緩めてください。手を、手掌パッドと手掌支持部に手背部から滑り込ませながら挿入してください。
3. 最後に固定ストラップを引っ張りながら、面ファスナー（フックとループ）を圧迫し過ぎない程度に留めてください（写真 1）。



写真 1

注意事項

- ◆ 本体が必要以上の力で締め付け装着された場合、過剰な圧迫が加わり周辺の血管や神経の機能を阻害する恐れがあります。
- ◆ 以下の疾患および症状を伴う場合は、本品を装着する前に必ず医師に相談してください。
 - 1) サポーターを装着される部位の皮膚疾患、異常および損傷、または炎症等が見られる場合。
 - 2) サポーター装着部位から離れた場所に、不明瞭な浮腫などを含むリンパ管の流れに対する異常が見られる場合。
 - 3) 上肢の循環器系および知覚異常が見られる場合。
- ◆ 本製品を適切に使用するため、本体は常に快適に装着される必要があります。
- ◆ 本体装着に対する患者の同意と協力は、適正な装着、定期的な診断および本体の調整において重要となります。
- ◆ 本製品の使用に関しては医師や義肢装具士の指示に従ってください。
- ◆ 本製品の主要な機能を患者に理解させることは非常に重要です。必ず装着内容について患者への説明を行ってください。
- ◆ 一日の使用時間および長期に渡る使用期間は、医師の指示に従ってください。
- ◆ 本製品は不燃性ではありません。本体を火気や熱源に近づけたり、高温となる場所に放置したりしないでください。
- ◆ 本製品に油脂、酸性系の薬剤、軟膏、ローションなどが接触しないようにしてください。
- ◆ 本製品の加工、改造、修正は行わないでください。製品の機能を損ねる恐れがあります。
- ◆ 患部に何等かの異常症状が見られる場合、使用を中止し直ちに医師に相談してください（例：装着による違和感の増大）。
- ◆ 本製品は、皮膚状態が良好な一個人の方のみ使用してください。同一品を他の方が使用されると本来の性能が出ず、また製品の衛生状態を損なう恐れがあります。

お手入れ方法

- ◆ 本製品をお手入れする際は、すべてのパッドおよびストラップベルトを取り外ししてください。
- ◆ ストラップベルトや手掌パッドなどの布製の部品については中性洗剤を使用し手洗い後、陰干して乾燥させてください。
- ◆ 本製品には塩素系漂白剤、洗濯機、脱水機、乾燥機、アイロン、ドライクリーニングなどの使用は行わないでください。

お問い合わせ窓口：

輸入元： オットーボック・ジャパン株式会社 www.ottobock.com/ja-jp/
〒105-0012 東京都港区芝大門 1-9-9 野村不動産芝大門ビル 4F TEL: 03-6403-1061(代表)

オートボックス装具 取扱引書 ①（基本篇）

義肢装具士をはじめとする医療従事者の方々へ

このたびは本製品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品を安全にお取り扱いいただくために、ご使用前に必ず取扱引書①（基本篇）と取扱引書②（製品篇）をよくお読みいただき、使用される方に装着方法、使用上の注意、お手入れ方法などを必ずご案内ください。
また取扱引書①②は、必要な際にいつでも参照できるようにお手元に大切に保管してください。

【はじめにお読みください】

本製品は装具として該当部位の保護や運動の補助などを目的としていますが、使用される方の健康状態や、使用状況によっては、完全に機能を発揮できるものではありません。部位、目的・用途に合わせてご使用ください。
装具の適応については、必ず医師の診断を受け、指示に従ってください。

【使用上の注意 — 必ずお読みください —】

本取扱引書では、安全に関わる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて次のように分類しています。

 **警告** 事故または損傷につながる危険性についての警告

 **注意** 物的破損につながる危険性についての注意

【安全に関する注意事項】

 **警告**

- 初めて使用される際には、必ず医師、義肢装具士をはじめとする医療従事者による初期設定と適合調整が必要となります。また、装具装着に関しても、医療従事者の指示に従ってください。
- 身体への異常の発生や症状の悪化を防ぐため、使用前に以下の疾患および症状が見られる場合には使用しないでください。
 - ・ アレルギー体質の方や肌が敏感な状態にある場合
 - ・ 装着部位に湿疹、かぶれなどの各種皮膚疾患、けが、傷、骨折、腫れなどの異常や損傷、または炎症などが見られる場合
 - ・ 装着部位から離れた場所にむくみやリンパ節の異常が見られる場合
 - ・ 手足の血行の異常、しびれなどの知覚異常が見られる場合
- 装着により異常な症状が見られる場合には、使用を中止し、直ちに医師に相談してください。使用を続けると症状が悪化する原因となります。
- 本製品は次のことを必ず守って正しく使用してください。正しく使用されない場合には、製品本来の機能を十分に発揮できないだけでなく、使用者の身体の動きを妨げたり、異常をきたしたりし、事故や損傷などの原因となります。
 - ・ 本製品は、該当部位、使用目的・用途以外の使用をしないでください。
 - ・ 本製品を使用する前に適切なサイズが選択されていることを、再度確認してください。締め付け感や圧迫の程度には個人差もありますので、義肢装具士をはじめとする医療従事者は、装着される方に合わせて適切なサイズを選択し、適合調整を行なってください。
 - ・ 必要以上の力で締め付けられた状態で本製品を使用しないでください。過剰な圧迫が加わり、血行障害やしびれなどが発生する恐れがあります。製品の締め付け具合を必ず確認し、必要に応じて義肢装具士をはじめとする医療従事者が製品の調整を行なってください。
 - ・ 医療従事者の方は、使用される方や介護される方に装着手順を指導してください。使用者は、指示された手順に従って装着してください。
 - ・ 前後・上下・裏表・左右などを間違えて使用しないでください。
 - ・ 医師の指示以外では、長時間、連続して使用しないでください。
 - ・ 医師の指示以外では、就寝時や入浴時には使用しないでください。
 - ・ 使用中に製品のゆるみやずれが生じた場合には、必ずはじめから手順通り、正しく装着してください。
 - ・ 本製品は、お一人の装着者に対してのみご使用ください。同一製品を複数の方が使用することにより、衛生面を保てないだけでなく、機能面にも素材の消耗による危険を及ぼす可能性があります。
 - ・ 本製品は、初期設定や適合調整以外の加工、改造、修正は行なわないでください。
 - ・ 本製品に破損や磨耗、変形などの徴候が見られた場合には、使用をしないでください。
 - ・ 装着による違和感などがある場合には使用を中止してください。

【取扱い方法と注意事項】



注意

- 本製品は不燃性素材を使用しておりません。製品を火気や熱源に近づけたり、急激に温度が上昇するような場所に放置しないでください。
- 本製品がグリース、酸性剤、軟膏、ローションなどの薬品類に触れないようにしてください。
- 本製品は汗や摩擦などにより、色落ちや他の生地に色移りする場合があります。
- 金属製の素材を使用している場合には、汗や水などによりさびが発生する場合がありますので、濡れたまま放置しないでください。

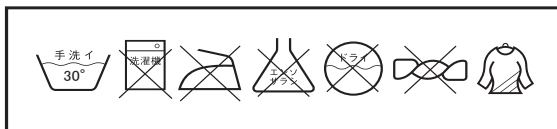
- ・ 面ファスナーを使用している場合、カギ状になっているフック面により、伝線やほつれなど、本体の繊維や衣類をいためる原因となることがありますので、注意してお取扱ください。
- ・ 本製品を廃棄する際には、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

【お手入れ方法と注意事項】



注意

- 衛生的な状態を保つためにも、下記に従い、本製品に使用している繊維素材を定期的にお手入れすることをお勧めします。
- 本製品は、洗濯の際に色落ちしたり、他の生地に色移りする場合がありますので、色の薄いものと一緒に洗濯しないでください。
- 洗濯の際には、30℃以下の水と中性洗剤で丁寧に手洗いし、洗剤が残らないよう、充分すすいでください。
- 乾燥させる際には、日陰で吊り干しし、直射日光にはさらさないでください。
- 乾燥機を使用しての乾燥やドライクリーニング等を行わないでください。
- アイロン、塩素系漂白剤、柔軟剤等の使用はしないでください。製品を傷める原因となります。



- ・ 面ファスナーを使用している場合、繊維を傷めたり、伝線やほつれの原因となることがありますので、フック面とループ面の両面を接着させてお手入れしてください。
- ・ 繊維素材以外の取外し可能なパーツを使用している場合は、本体から取外してお手入れしてください。取外した金属やプラスチックパーツなどは布で水拭きしてください。

【その他】

- ・ パッケージの表示写真と実際の製品とでは、色などに違いがある場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 予告なく製品の仕様やデザインが変更されることがあります。
- ・ 製品には万全を期しておりますが、万一不良などお気づきの点がございましたら当社までご連絡ください。

【メーカー責任】

オットーボックはメーカーとして、本取扱手引書で指定された取扱方法に従って製品を使用し、ならびに適切なお手入れ方法に従って定期的にメンテナンスした場合にのみ、その責任を負います。オットーボックはまた、本手引書の指示に従って製品の定期的なお手入れと確認を行なっていただくことをお勧めいたします。

【CE規格適合】

本製品は欧州医療機器に関するガイドライン 93/42/EEC の要件を満たし、ガイドラインの付表Ⅹの分類基準により、医療機器クラスⅠに分類されています。オットーボックはガイドラインの付表Ⅶに則り、本製品が CE 規格に適合していることを保証いたします。

(注) 但し、日本においては本製品は医療機器の分野には分類されていません。

お問い合わせ先

掲載内容の無断使用禁止

掲載されている内容、文章、画像については、無断で使用もしくは転載することを禁止します。

輸入販売元

オットーボック・ジャパン株式会社 www.ottobock.com/ja-jp/

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-9-9 野村不動産芝大門ビル 4F TEL: 03-6403-1061(代表) FAX: 03-6435-8082